



▲日本一に輝いた寺本さんの直接指導のもと
真剣にけいこに励む剣士たち

日本一の剣道を学ぶ

1/2

栖本

～栖本少年剣道クラブ「青志会」剣道教室～

栖本少年剣道クラブ「青志会」が1月2日、競技力向上と青少年の健全育成を図ろうと、昨年11月に開かれた全日本選手権大会で優勝した寺本将司選手（大阪府警）と、同大会3位の本和田大起選手（同）による剣道教室を栖本中学校体育館で開催しました。日本一の剣道の技を学ぼうと、同会の小・中学生やOBの高校生のほか、一般成人など30人が1時間半の指導を受け、将来の寺本選手を目指し、真剣にけいこに励んでいました。



▲松本会長が新成人へ“へのかっぱストラップ”を贈呈

何があっても“へのかっぱ”精神で！

1/3

栖本

～“へのかっぱストラップ”を贈呈～

1月3日、栖本福祉会館で栖本地区成人式が行われ、式典の中で、栖本まちづくり協議会から新成人41人に“へのかっぱストラップ”が贈呈されました。同8日には、受験を乗り越えてもらおうと栖本中学校3年生30人にもストラップを贈呈。同協議会の松本和芳会長は、「これから職場や学校でさまざまな難関や困難に直面したとしても、何があっても“へのかっぱ”の精神で乗り越えてほしい」と語られていました。



▲御所浦から水俣へ出発する乗合海上タクシー

住民の願いがかない便利に！

1/4～

御所浦

～御所浦・水俣間の乗合海上タクシーが運航開始～

1月4日午前7時30分、目印ののぼり旗を揚げた御所浦・水俣間の乗合海上タクシーの運航がスタートしました。初日は、帰省客や通院の人たち19人の利用があり、「おかげさまで便利になります」と喜んで話されていました。昨年5月にフェリーの運航が休止した後、地元住民からの強い要望があり実現したこの乗合海上タクシー。水俣へのアクセスがとても便利になりそうです。3月までは試行運航で1日3便、予約制です。皆さん大いにご利用ください。



▲親子で楽しくウォーキング

地域の魅力を楽しみながら健康づくり

1/6

五和

～新春通詞島ウォーク～

地域の魅力を楽しみながら健康づくりを図ろうと1月6日、二江まちづくり振興会主催の「新春通詞島ウォーク」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、2歳から77歳までの住民ら約150人が参加。新春の潮風を受けながら、約4kmのコースを自分のペースで歩いていました。コース途中の三天宮^{さんてんぐう}では、地域の皆さんが作った赤飯・別名「御供」^{ごこう}がふるまわれ、ゴールした後は、環境に配慮し、各自で持参したおわんとはしでぜんざいを食べていました。



▲色とりどりの7,000発の花火が
澄んだ冬の夜空を彩りました

7,000発の花火が冬空を彩る

12/23

本渡

～あまくさ冬花火～

「あまくさ冬花火」が12月23日、本渡港一帯で開催されました。これは、10月から延期されていたあまくさ大花火大会をクリスマスシーズンにあわせて実施したものです。当日は、ダンスやハンドベル演奏などのイベントが行われた後、七色に光り輝く花火など7,000発の花火が冬の夜空を鮮やかに彩り、会場を訪れたカップルや家族連れらを魅了。最後に打ち上げられた大玉花火が直径約400mの大輪の花を咲かせると、大きな拍手がわき起こっていました。



▲ろうそくに火をともし子どもたち

幻想的なクリスマス

12/24

天草

～大江冬まつり～

12月24日、天草ロザリオ館を主会場に「大江冬まつり」が開催されました。会場には市内外から約500人が訪れ、ボランティアグループによるお話し会や児童館・小学校の児童らによるコンサートのほか、サンタクロースからのプレゼント会などがにぎやかに行われました。夕暮れに行われたキャンドル行列には約200人が参加。イルミネーションで浮かびあがった大江天主堂までの道にろうそくの明かりの列ができ、幻想的なクリスマスを演出しました。



▲水揚げしたばかりの養殖ブリ

牛深の味を全国へ！

12/28

牛深

～正月料理用のブリやタイを発送～

牛深地域の特産品を宅配する「ハイヤのふるさと牛深会」が12月28日、全国に向けて発送する正月料理用のブリやタイの箱詰め作業などを行いました。

当日は、午前3時から牛深商工会議所や県養殖漁協の職員ら約60人が、天草漁協牛深総合支所の後浜北荷さばき所で約4kgのブリ1匹や約1.2kgのタイ2匹、ブリのフィレ（切り身）を箱詰めした後、2,642箱が全国各地に向けて発送されました。